

青森県経済統計報告

平成 26 年 9 月 5 日

企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 26 年 8 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,323,182 人（対前月 537 人減少）
自然動態	456 人減少（出生者数 840 人、死亡者数 1,296 人）
社会動態	81 人減少（転入者数 1,584 人、転出者数 1,665 人）

2 本県の経済動向（平成 26 年 6 月・7 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 生産動向 ・平成 26 年 6 月の**青森県鉱工業生産指数**（平成 22 年=100）は、季節調整済指数が 100.6 で、前月比 4.9%の低下となり、2 カ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は 102.6 で、前年同月比 5.4%の低下となり、3 カ月連続で前年同月を下回った。
・平成 26 年 7 月の**大口電力使用量**は 2 億 1,930 万 kWh で、前年同月比 7.2%減となり、4 カ月連続で前年同月を下回った。
- (2-2) 雇用労働 ・平成 26 年 6 月の**定期給与**は 219,244 円で前年同月比 0.2%減となった。**総実労働時間**は 159.5 時間で前年同月比 2.1%増、**所定外労働時間**は 8.9 時間で前年同月比 1.1%増となった。
・平成 26 年 7 月の**有効求人倍率**（季節調整値）は 0.80 倍で、前月と同水準となった。**新規求人倍率**（季節調整値）は 1.11 倍で、前月を 0.03 ポイント上回った。
・**雇用保険受給者実人数**は 8,598 人で、前年前月比 7.1%の低下となった。
- (2-3) 物 価 平成 26 年 7 月の**青森市消費者物価指数**（平成 22 年=100）は、総合指数が 104.0 となり、前月比 0.1%の上昇、前年同月比 4.7%の上昇となった。
- (2-4) 個人消費 ・平成 26 年 7 月の**大型小売店販売額**は、全店舗ベースが 146 億円で前年同月比 1.4%減となり、4 カ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでは 2.4%減となり、4 カ月連続で前年同月を下回った。
・平成 26 年 7 月の軽自動車を含めた**乗用車新車登録・届出台数**は 4,573 台で、前年同月 1.9%減となり、11 カ月ぶりに前年同月を下回った。
・平成 26 年 7 月の**観光入込客数**は、主な観光施設が前年同月比 6.8%増となり、7 カ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設では 3.4%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。
- (2-5) 建 設 ・平成 26 年 7 月の**新設住宅着工戸数**は 557 戸で、前年同月比 10.5%減となり、3 カ月連続で前年同月を下回った。
・平成 26 年 7 月の**公共工事請負額**は 211 億 3,900 万円で前年同月比 24.8%減となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。また、累計請負金額は 774 億 500 万円で前年同月比 17.3%減となり、5 カ月連続で前年同月を下回った。
- (2-6) 企業倒産 平成 26 年 7 月の**企業倒産**は、件数は 6 件で前年同月と同件数であった。負債総額は 9 億 3,000 万円で前年同月比 50.0%増となった。

（3）景気動向指数 C I（平成 26 年 6 月分）…………… 9

先行指数	90.4（前月を 14.9ポイント下回り、2 カ月連続で下降した）
一致指数	117.6（前月を 9.3ポイント下回り、2 カ月ぶりに下降した）
遅行指数	118.4（前月を 1.3ポイント上回り、5 カ月連続で上昇した）

1 青森県の推計人口（平成26年8月1日現在）

【概況】

平成26年8月1日現在の本県推計人口は、1,323,182人で、前月に比べ537人の減少となった。

○自然動態

出生者数が840人、死亡者数が1,296人で、456人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,584人、転出者数が1,665人で、81人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数			社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女			出生者数	死亡者数				
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
24.10.1	1,349,969	634,196	715,773	-0.041%	-554	-445	736	1,181	-109	1,382	1,491
25.8.1	1,337,098	627,880	709,218	-0.036%	-482	-488	813	1,301	6	1,760	1,754
25.9.1	1,336,664	627,695	708,969	-0.032%	-434	-508	781	1,289	74	1,854	1,780
25.10.1	1,336,206	627,579	708,627	-0.034%	-458	-523	750	1,273	65	1,563	1,498
25.11.1	1,335,656	627,359	708,297	-0.041%	-550	-526	889	1,415	-24	1,527	1,551
25.12.1	1,334,803	626,931	707,872	-0.064%	-853	-713	732	1,445	-140	1,066	1,206
26.1.1	1,333,729	626,454	707,275	-0.080%	-1,074	-756	738	1,494	-318	919	1,237
26.2.1	1,332,587	625,865	706,722	-0.086%	-1,142	-1,010	774	1,784	-132	1,042	1,174
26.3.1	1,331,624	625,397	706,227	-0.072%	-963	-699	657	1,356	-264	1,028	1,292
26.4.1	1,325,767	622,271	703,496	-0.440%	-5,857	-730	745	1,475	-5,127	3,923	9,050
26.5.1	1,325,297	622,167	703,130	-0.035%	-470	-714	711	1,425	244	3,608	3,364
26.6.1	1,324,485	621,682	702,803	-0.061%	-812	-552	775	1,327	-260	1,252	1,512
26.7.1	1,323,719	621,258	702,461	-0.058%	-766	-572	711	1,283	-194	1,247	1,441
26.8.1	1,323,182	621,004	702,178	-0.041%	-537	-456	840	1,296	-81	1,584	1,665

7月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平16.7	17.7	18.7	19.7	20.7	21.7	22.7	23.7	24.7	25.7	26.7
自然動態	出生者数	993	844	914	948	895	804	845	796	827	813	840
	死亡者数	1,127	1,071	1,131	1,215	1,162	1,234	1,227	1,214	1,306	1,301	1,296
	自然増減数	-134	-227	-217	-267	-267	-430	-382	-418	-479	-488	-456
社会動態	県外からの転入者数	1,921	1,906	1,930	1,939	1,886	1,949	1,681	2,013	1,829	1,760	1,584
	県外への転出者数	2,674	2,395	2,153	2,254	1,856	1,981	1,759	1,952	1,875	1,754	1,665
	社会増減数	-753	-489	-223	-315	30	-32	-78	61	-46	6	-81
増減数計		-887	-716	-440	-582	-237	-462	-460	-357	-525	-482	-537

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 生産動向

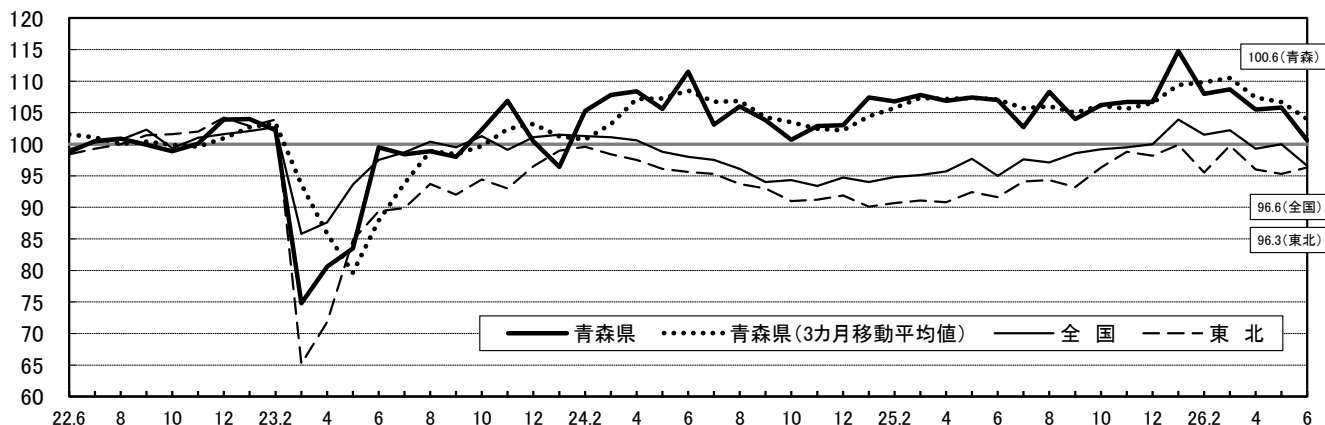
(2-1-1) 製造業の生産

平成26年6月の青森県鉱工業生産指数(平成22年=100)は、季節調整済指数が100.6で、前月比4.9%の低下となり、2カ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は102.6で、前年同月比5.4%の低下となり、3カ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、金属製品工業、電子部品・デバイス工業、生産用機械工業などが上昇に寄与した一方、鉄鋼業、パルプ・紙・紙加工品工業、業務用機械工業などが低下し、鉱工業全体では4.9%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

(平成22年=100)

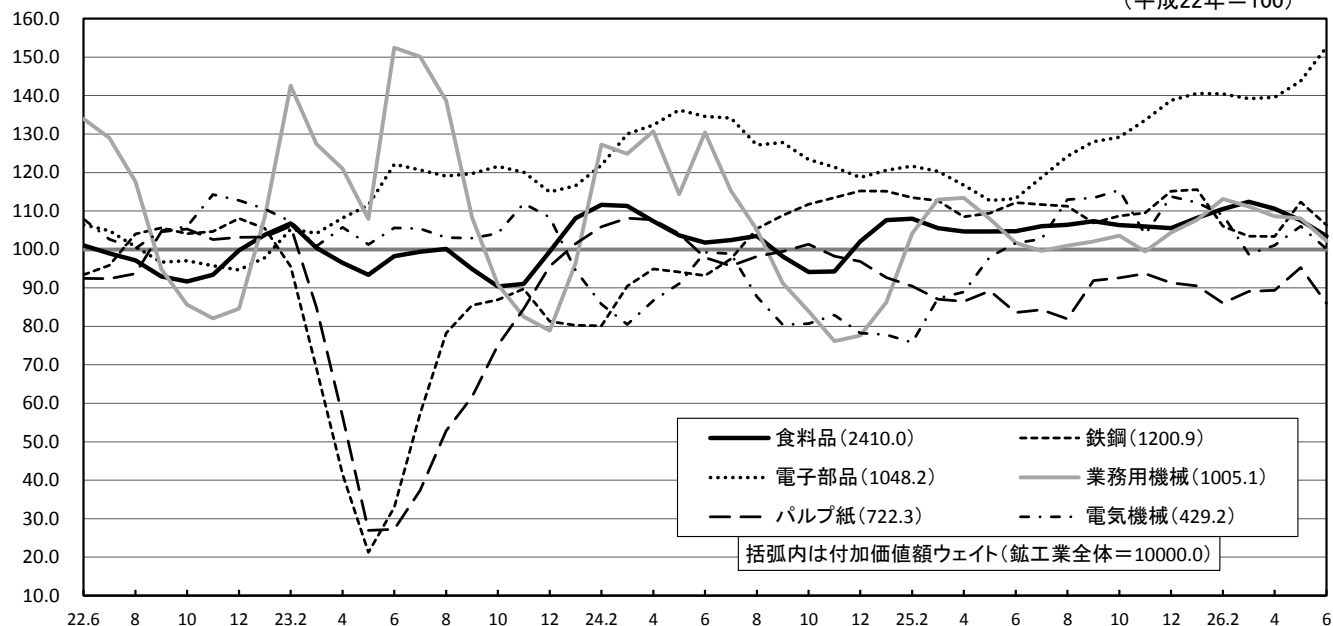


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -4.9%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
金属製品工業	35.1	28.8	鉄鋼業	-19.0	-48.3
電子部品・デバイス工業	9.6	28.2	パルプ・紙・紙加工品工業	-29.4	-38.1
生産用機械工業	172.4	20.5	業務用機械工業	-13.7	-26.9
輸送機械工業	38.7	16.9	化学工業	-39.6	-22.2
非鉄金属工業	15.7	9.0	食料品工業	-4.3	-19.6

主要業種の生産動向(季節調整済指数・3カ月移動平均値)

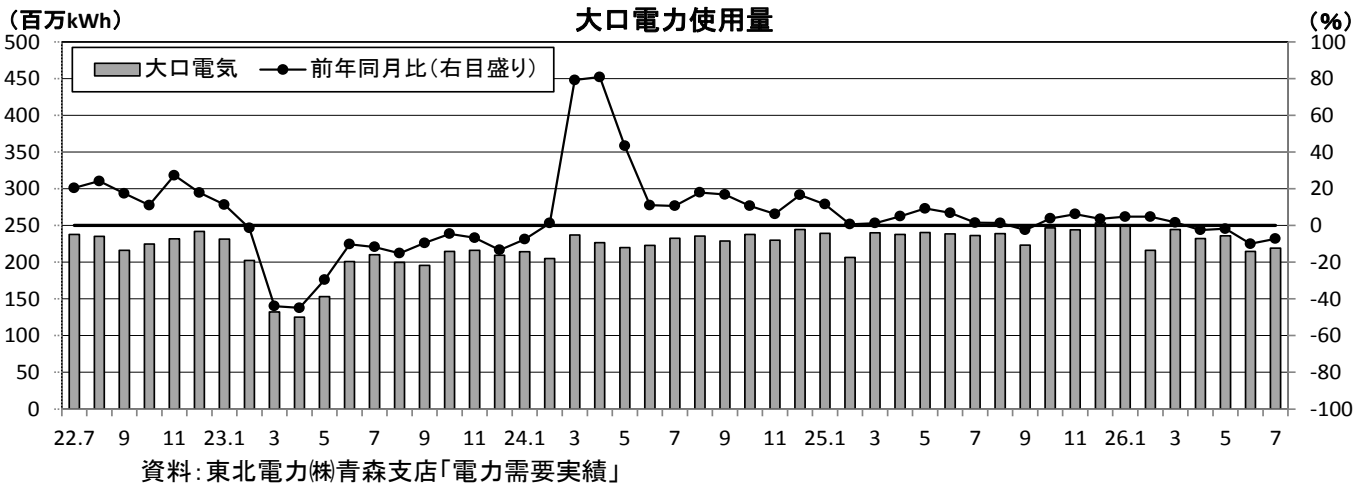
(平成22年=100)



資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-1-2) 電力使用量

平成26年7月の大口電力使用量は2億1,930万kWhで、前年同月比7.2%減となり、4カ月連続で前年同月を下回った。製造業、鉱業が減少したことによる。

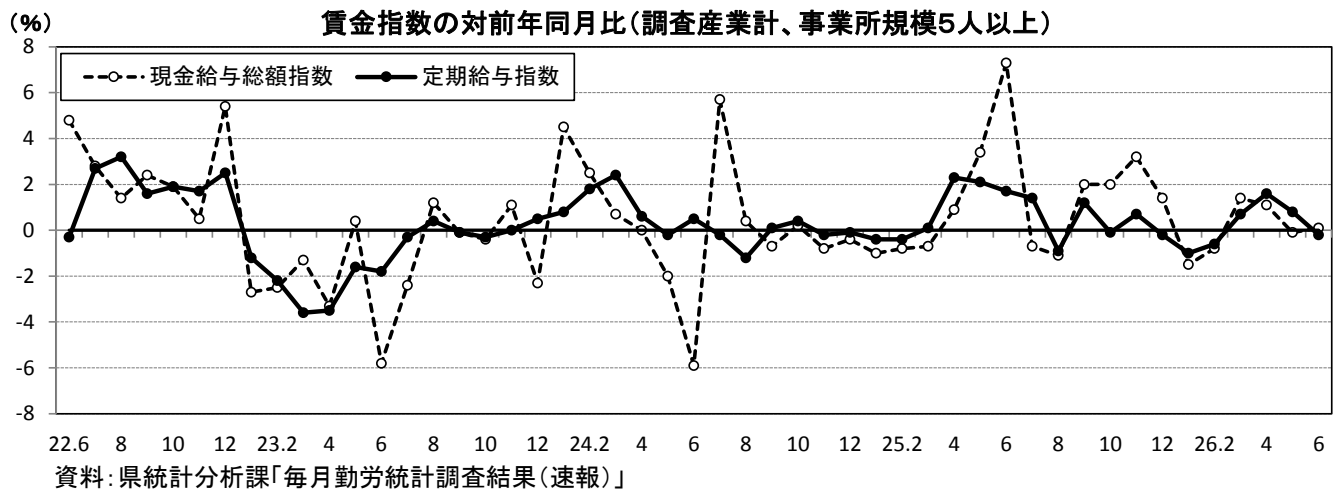


(2-2) 雇用労働

(2-2-1) 給与・労働時間 (毎月勤労統計調査結果)

平成26年6月の定期給与は219,244円で定期給与指数(平成22年=100)では99.6となり、前年同月比0.2%減と3カ月ぶりの減(現金給与総額349,982円、現金給与総額指数135.7、前年同月比0.1%増と1カ月ぶりに増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は83.6となった。

総実労働時間は159.5時間で、総実労働時間指数は103.2となり、前年同月比2.1%増と9カ月連続の増となった。このうち、所定外労働時間は8.9時間で、所定外労働時間指数は97.8となり、前年同月比1.1%増と5カ月連続の増となった。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	349,982 円	440,280 円	135.7	139.0	0.1 %	1.0 %
定期給与	219,244 円	262,102 円	99.6	99.7	-0.2 %	0.4 %
特別給与	130,738 円	178,178 円	—	—	—	8.0 %
総実労働時間	159.5 時間	149.7 時間	103.2	102.1	2.1 %	0.5 %
所定内労働時間	150.6 時間	139.0 時間	103.5	101.9	2.1 %	0.3 %
所定外労働時間	8.9 時間	10.7 時間	97.8	104.9	1.1 %	3.9 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

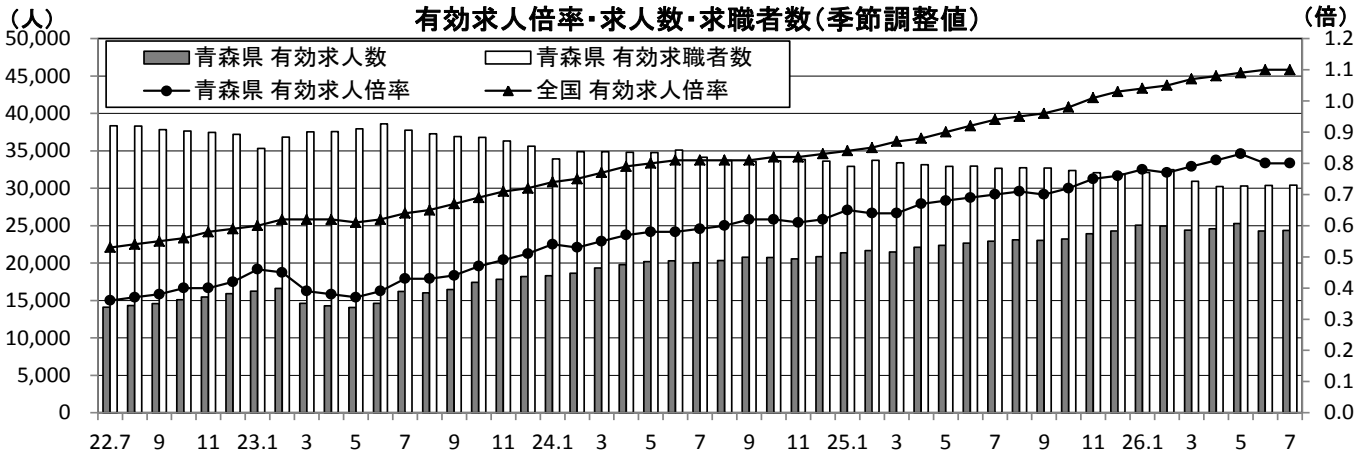
2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。

資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

(2-2-2) 有効求人倍率

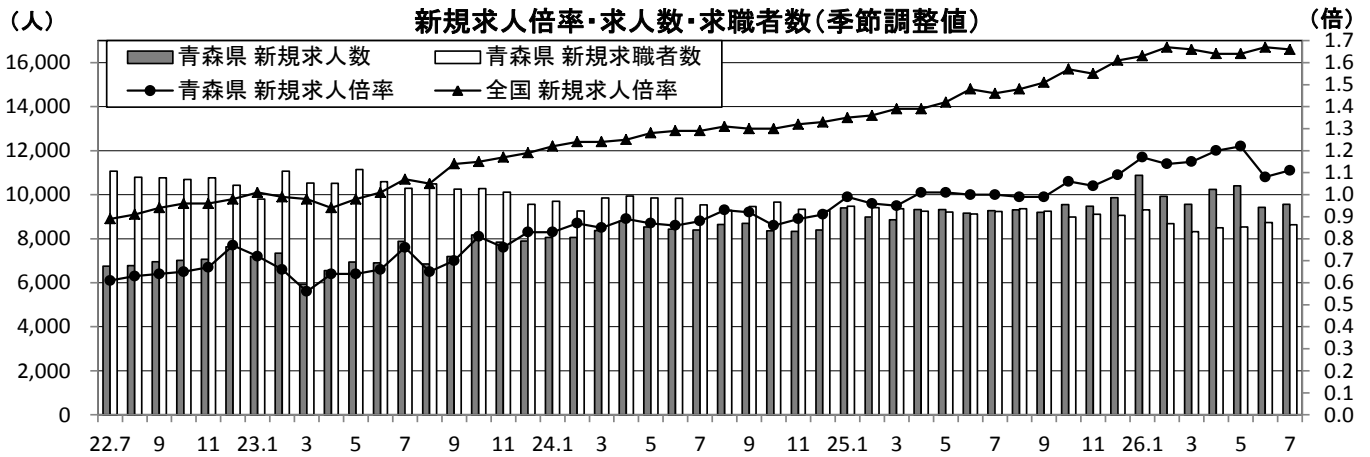
平成26年7月の有効求人倍率（季節調整値）は0.80倍で、前月と同水準となった。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-2-3) 新規求人倍率

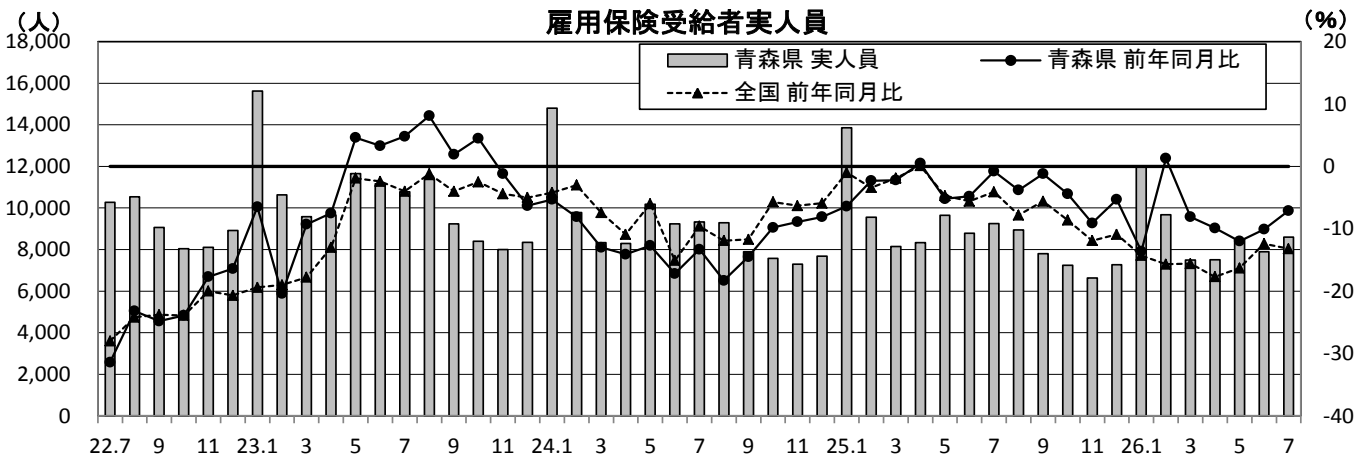
平成26年7月の新規求人倍率（季節調整値）は1.11倍で、前月を0.03ポイント上回った。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-2-4) 雇用保険受給者数

平成26年7月の雇用保険受給者実人数は8,598人で、前年同月比7.1%の低下となった。



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」、厚生労働省「雇用保険事業月報」

(2-3) 物価

平成26年7月の青森市消費者物価指数(平成22年=100)は、総合指数が104.0となり、前月と比べ0.1%の上昇、前年同月と比べ4.7%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は103.7となり、前月と比べ0.2%の上昇、前年同月と比べ4.2%の上昇となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は100.4となり、前月と比べ0.3%の上昇、前年同月と比べ2.9%の上昇となった。

総合指数が前月と比べ0.1%の上昇となった内訳を寄与度でみると、教養娯楽、交通・通信などの上昇が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ4.7%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料、光熱・水道などの上昇が要因となっている。

図1 総合指数の動き

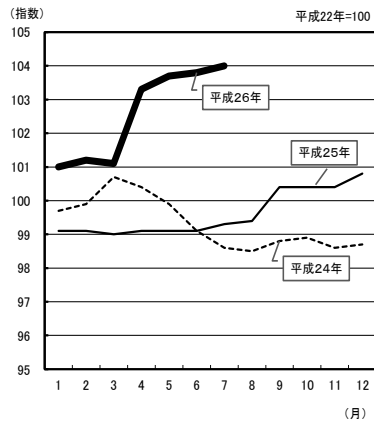


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

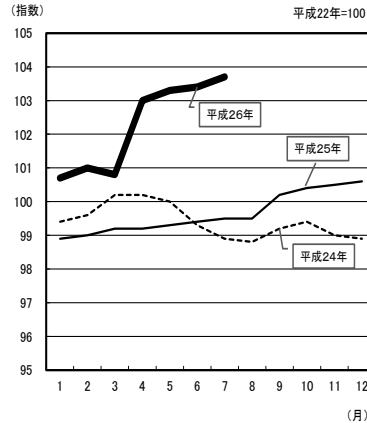
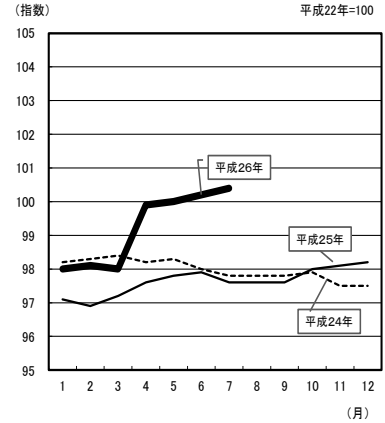


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家 賃を除く 総合	食料(酒類 を除く)及 びエネル ギーを除く 総合	食料	生鮮 食品	住居	光熱・ 水道	家具・ 家事 用品	被及履 服	服 物	保 健	交通・ 通信	教 育	教 養	諸 雑 費
当月指数	104.0	103.7	105.0	100.4	103.2	110.4	99.2	121.9	89.7	104.4	99.0	107.4	100.0	99.1	108.5	
前月比 (%)	0.1	0.2	0.2	0.3	▲0.1	▲1.3	0.1	▲0.1	▲0.6	▲0.8	▲0.1	0.4	0.0	2.0	▲0.4	
寄与度	—	0.20	0.15	0.16	▲0.03	▲0.06	0.01	▲0.01	▲0.02	▲0.03	▲0.01	0.06	0.00	0.19	▲0.03	
前年 同月比 (%)	4.7	4.2	5.5	2.9	6.5	16.3	1.1	9.1	0.3	4.9	1.5	3.9	3.3	7.4	4.3	
寄与度	—	4.05	4.66	1.83	1.68	0.68	0.22	1.00	0.01	0.18	0.06	0.53	0.08	0.69	0.27	

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

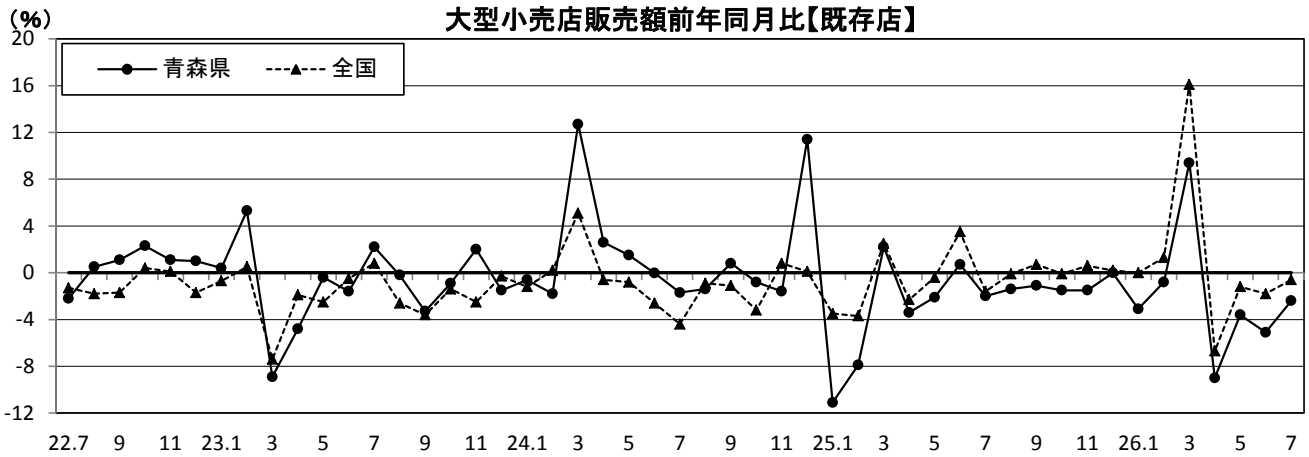
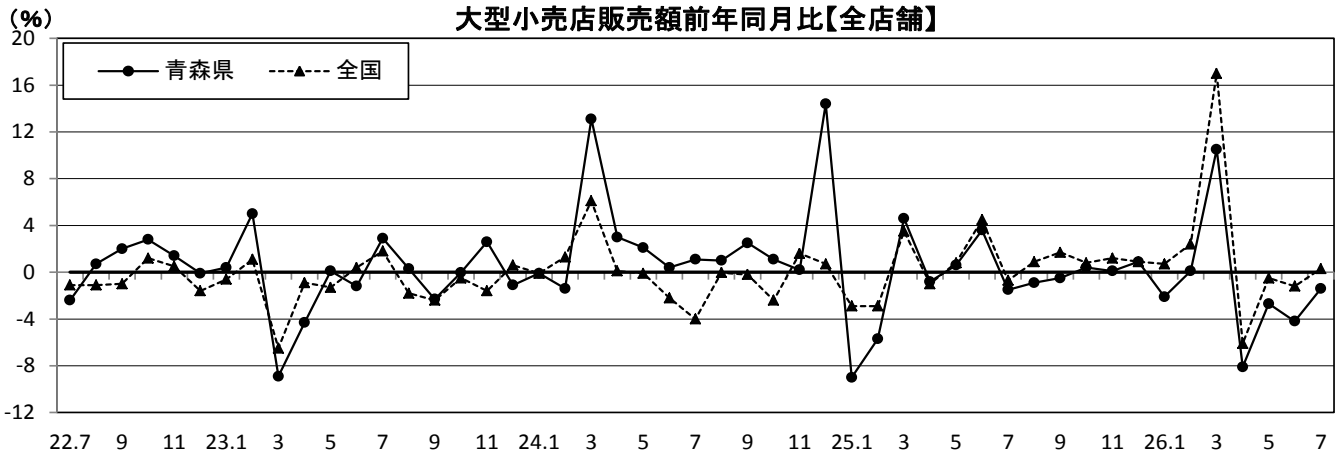
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

(2-4) 個人消費

(2-4-1) 大型小売店販売額

平成26年7月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが146億円と前年同月比1.4%減となり、4カ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでは2.4%減となり、4カ月連続で前年同月を下回った。百貨店、スーパーともに減少したことによる。

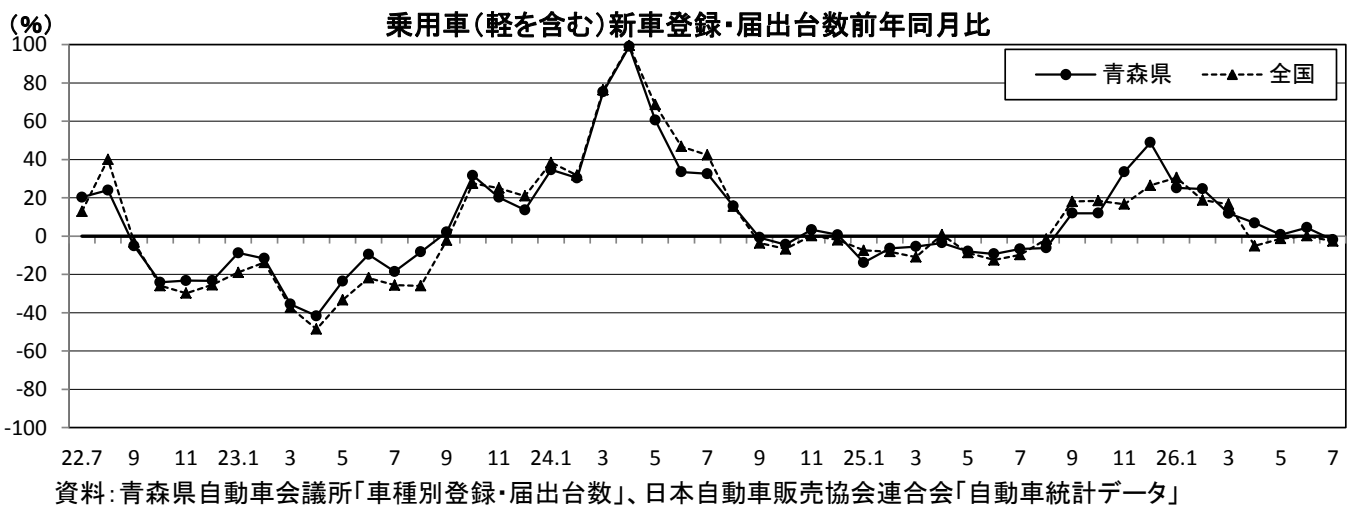


* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。

そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

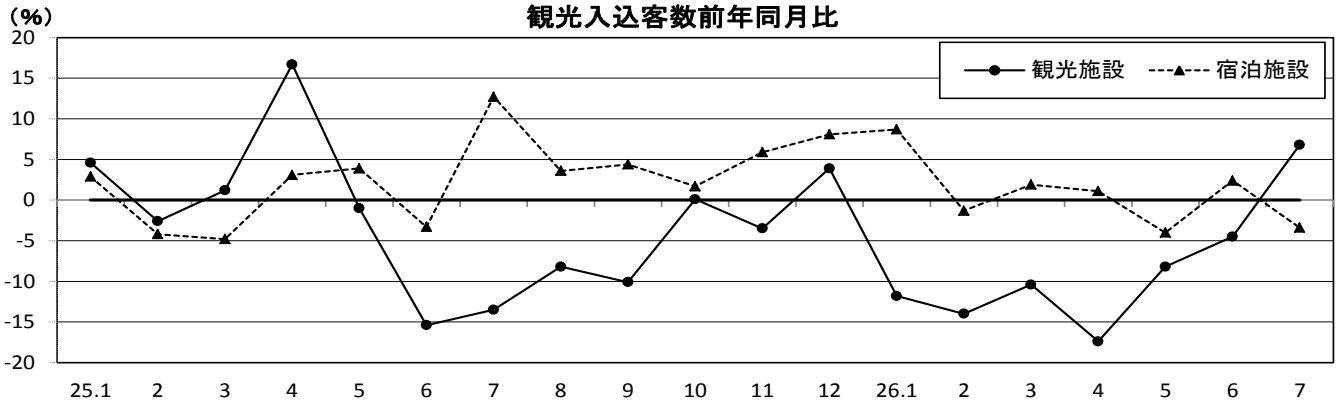
(2-4-2) 乗用車新車登録・届出台数

平成26年7月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,573台で、前年同月比1.9%減となり、11カ月ぶりに前年同月を下回った。小型車、軽乗用車が減少したことによる。



(2-4-3) 観光入込客数

平成26年7月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比6.8%増となり、7カ月ぶりに前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は3.4%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。観光施設は青森市、弘前市などの施設で増加し、宿泊施設は弘前市、八戸市などの施設で減少したことによる。



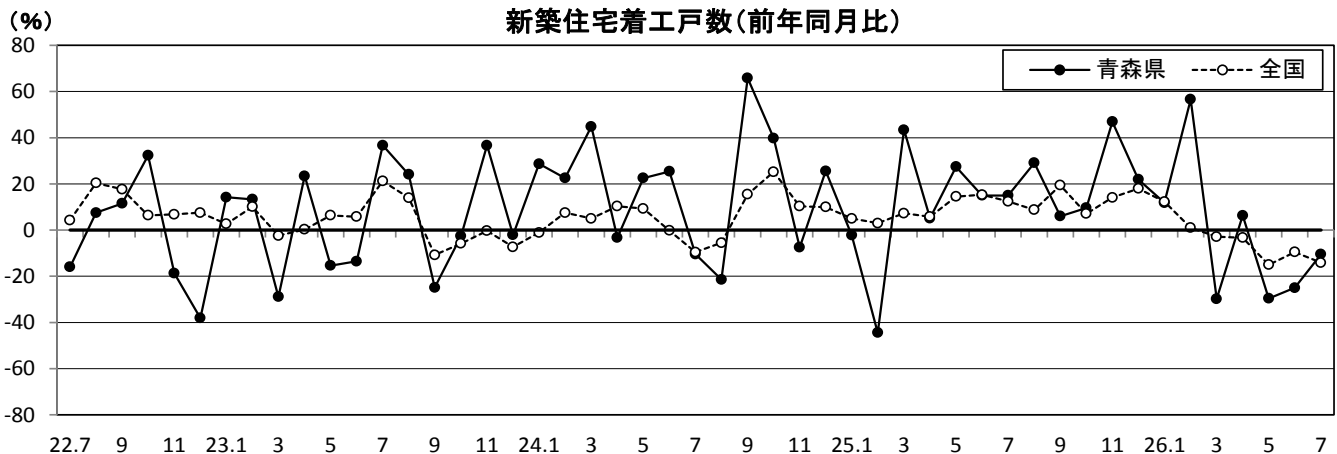
資料：県観光企画課「月例観光統計」

※観光施設35施設(H25年は36施設対比)、宿泊施設59施設(H25年1月～3月は58施設・H25年4～11月は61施設・H25年12月～H26年3月は57施設対比)

(2-5) 建設

(2-5-1) 住宅建設

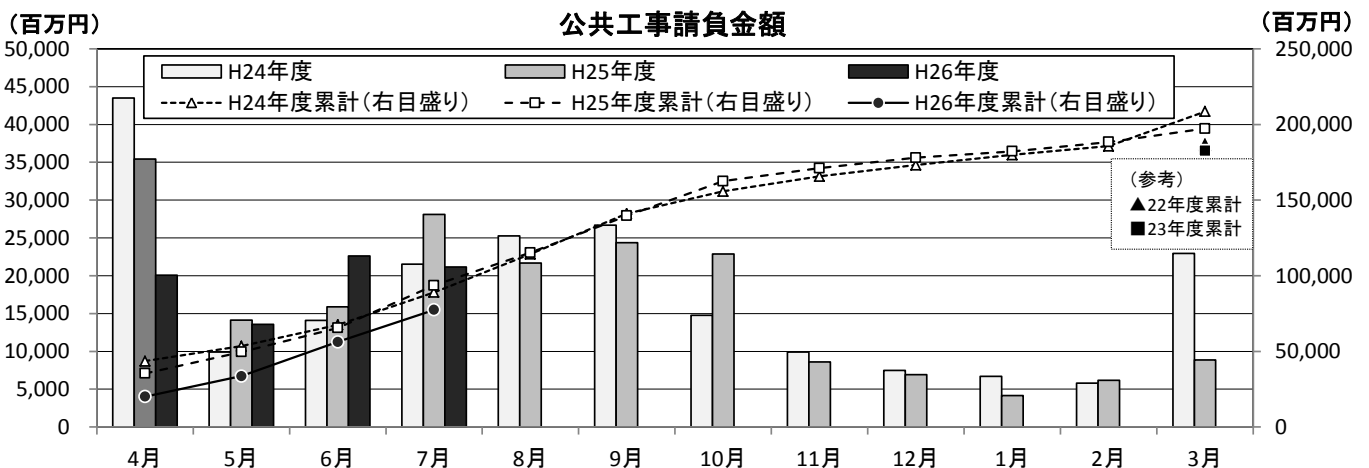
平成26年7月の新設住宅着工戸数は557戸で、前年同月比10.5%減となり3カ月連続で前年同月を下回った。持家、分譲が減少したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-5-2) 公共事業

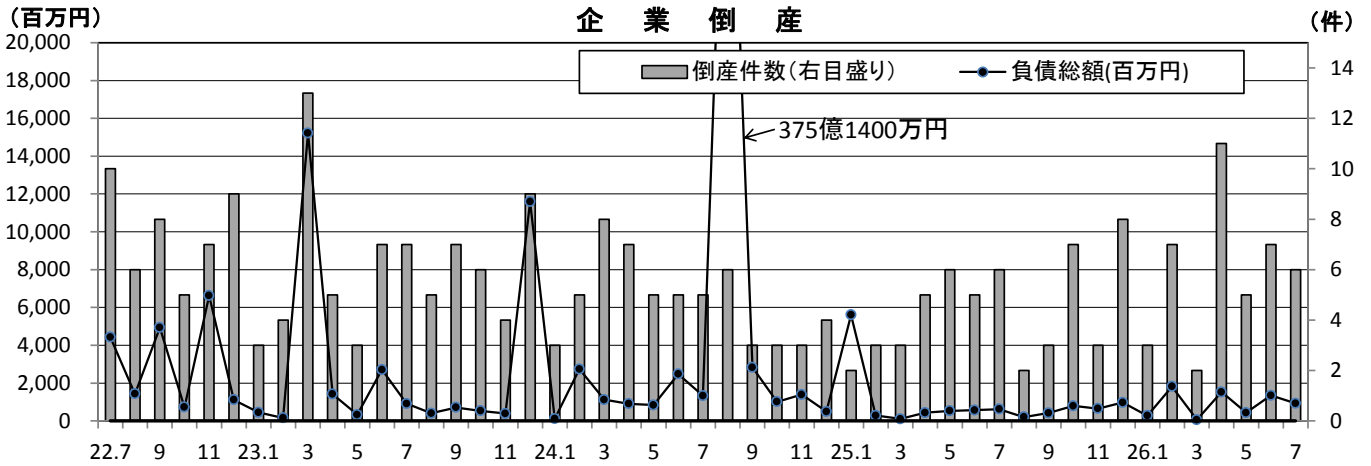
平成26年7月の公共工事請負金額は211億3,900万円で前年同月比24.8%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。また、累計請負金額は774億500万円で前年同月比17.3%減となり、5カ月連続で前年同月を下回った。



資料：東日本建設業保証(株)青森支店「青森県内の公共工事の動向」

(2-6) 企業倒産

平成26年7月の企業倒産は、件数は6件で前年同月と同件数であった。負債総額は9億3,000万円で前年同月比50.0%増となった。



資料: (株)東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」

(3) 青森県景気動向指数

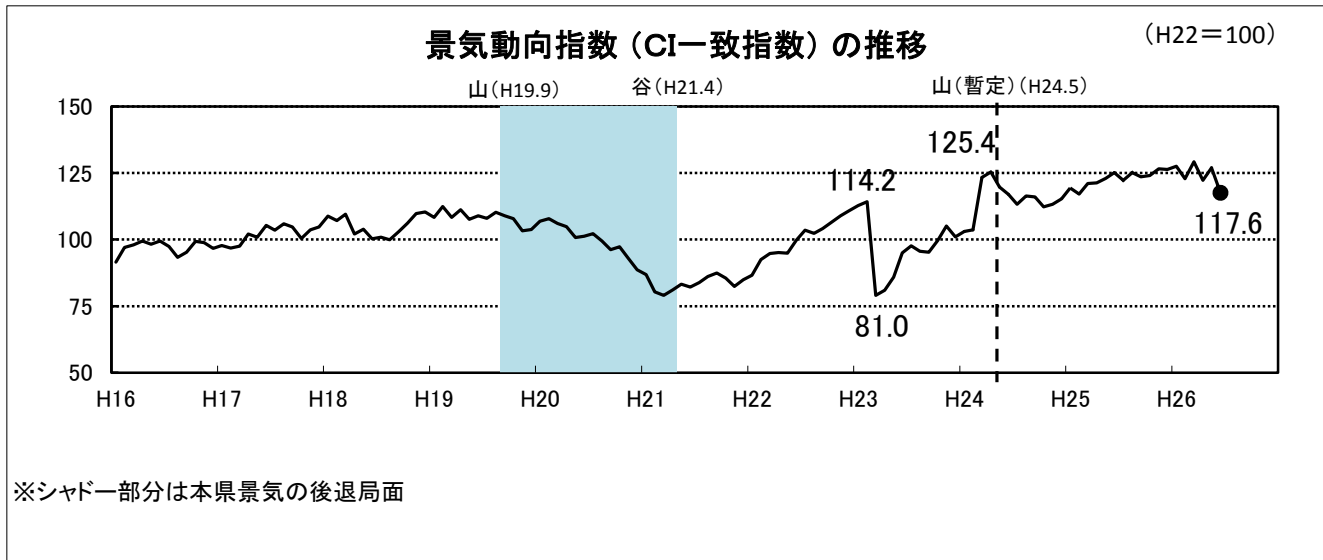
平成26年6月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数 90.4、一致指数 117.6、遅行指数 118.4 となった。

先行指数は、前月を 14.9 ポイント下回り、2カ月連続で下降した。

一致指数は、前月を 9.3 ポイント下回り、2カ月ぶりに下降した。

遅行指数は、前月を 1.3 ポイント上回り、5カ月連続で上昇した。

6月の一致指数は、消費・生産・雇用関連等の指標がマイナスになったことから、下降した。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
乗用車新車登録届出台数	0.79	6カ月ぶり	新規求人倍率(全数)	-7.12	3カ月ぶり
新設住宅着工床面積	0.50	2カ月ぶり	所定外労働時間指数(全産業)	-3.71	2カ月連続
			企業倒産件数	-3.07	2カ月ぶり
			中小企業景況DI	-1.52	2カ月ぶり
			建築着工床面積	-1.03	2カ月連続
			生産財生産指数	-0.06	4カ月ぶり
一致系列					
輸入通関実績(八戸港)	0.27	4カ月連続	大口電力使用量	-3.25	2カ月ぶり
			有効求人倍率(全数)	-3.15	4カ月ぶり
			鉱工業生産指数	-2.08	2カ月ぶり
			大型小売店販売額(既存店)	-0.66	2カ月ぶり
			東北自動車道IC利用台数	-0.45	3カ月連続
遅行系列					
公共工事請負金額	2.03	3カ月連続	常用雇用指数(全産業)	-0.41	2カ月連続
			現金給与総額(全産業)	-0.31	2カ月連続
			家計消費支出(勤労者世帯:実質)	-0.23	2カ月ぶり
			青森市消費者物価指数(総合)	-0.06	3カ月ぶり
			りんご消費地市場価格	-0.01	2カ月連続

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数(DI)		
先行指数	25.0%	(4カ月連続で50%を下回った)
一致指数	33.3%	(3カ月連続で50%を下回った)
遅行指数	91.7%	(5カ月連続で50%を上回った)